

縁
えん

あこて今「黒潮町民」です！ 1

昨年秋、高知市内から黒潮町へ家族3人で移住された明智さんご家族にお話をうかがいました。
※写真は12月に撮影。



明智大輔さん・智春さん・子明くん



●移住のきっかけは？

大輔さんと智春さんは、「結婚して子育てするなら田舎がいい」と、ホームページなどで県西部の一軒家を探して、現在の家を見つけたそうです。

10月に一足早く大輔さんが引っ越し。家の修繕を自ら行い、11月末に、智春さんと9月に生



馬荷に若い夫婦や子ども連れの家族に住んでもらえば、地域のためにもいいと思います。
(貸主・松田 洋さん)

●移住するまでは？

まず家を決めて、その後通える範囲で仕事を探したという大輔さん。現在は、町内の介護保険施設で働いています。

10数年間空き家になっていた家は、まず修繕が必要。大家さんに家を直す許可をもらい、雨漏りを直したり、床を張り替えたり。でも、風向きによって雨漏りすることもあり、本格的な雨の季節が不安とのことでした。

●住んでみてどうでしたか？

「黒潮町は住みやすい。自然がいっぱい。海も近い。スーパ―も車ですぐ行ける。地域の方が気軽に声をかけてくれたり、温かいですね」と大輔さん。趣味の釣りや、畑での野菜作りなど、いろいろ楽しみたいと話していました。

移住・定住に関するお知らせ

黒潮町では、高知県などと連携し、官民協働で『移住促進』に取り組んでいます。移住を検討している方や移住された方の暮らし全般に関する相談窓口を開設していますのでお気軽にご相談ください。
また県では、県外から移住された方同志で情報交換できる交流会なども開催。詳しくは、左の相談窓口へお問い合わせいただくか、県の移住ホームページ「高知家でも暮らす。」をご覧ください。

相談・問

黒潮町役場総務課企画振興係

☎ 43-2177 (直通)

高知県移住促進課

☎ 088-823-9755



元Jリーガー・藤田泰成さんのサッカースクール2015

プロサッカー選手としてJリーグで活躍し、昨年引退された藤田泰成さんが、1月17日、地元小学生ら約30人を対象に黒潮町でサッカースクールを行いました。

藤田さんは「長いパスは前に出て受け、ボールを蹴りやすい位置に止めて」など、児童らにトラップやパスの基本を指導。最後は4チームに分かれて試合形式で練習しました。



これまでのスポーツ振興への尽力に感謝し、黒潮町から感謝状を贈呈。藤田泰成さん、15年間お疲れさまでした。

サッカー日本代表選手「黒潮町の皆様へ」サイン

サッカー日本代表・香川真司選手、清武弘嗣選手のサインが、アディダスジャパン株式会社を經由し、黒潮町に届きました。土佐西南大規模公園体育館事務所に展示しています。ぜひご覧ください。



サインを手にした香川真司選手と清武弘嗣選手。